#### 公共事業事前評価調書(公共事業事前評価結果整理表)

#### 様式2

主要目標番号	Ⅱ. Ⅱ-2. (2)
対象事業	砂防事業
主要目標	土石流被害の防止

			個別	削事業の	妥当性	評価				事業間優先原	ぎの評価						
E 4- ME / 1 / 1 / 1		公共関		事業	本 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	T== 14	± **		貢南	(度ランクの評価		副次効果ラ	ンクの評価				
憂先順位付け の考え方	対象地区・箇所名	与、事 業執行 主体の 妥当性	経済効 率性	中佐	整備 手の 効性	環境の配慮	事業 計画 の熟 度	貢献度 ランク	災害実績	土砂整備率	土砂災害警戒区域 及び山地災害危険地 区内における災害発 生時の影響	副次効果ランク	評点	事業間ランク	評価委員会意見	総合意見	評価結り
		1		1					有無	%	有無						
	芦沢川・南アルプス市曲輪田	0	0	0	0	0	0	а	無	20	有	2	0	I			実施
	関原川の1・中央市大鳥居	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	甘利沢川-1·韮崎市神山町鍋山	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	出黒川の2・笛吹市御坂町下黒駒	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	入の沢・身延町常葉	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	1	1	SI			実施
	大草伝水沢・身延町三澤	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	上野沢・市川三郷町上野	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	1	1	SI			実施
	押出沢川・身延町久成	0	0	0	0	0	0	а	無	60	有	2	0	I			実施
	南俣川一2•南部町成島	0	0	0	0	0	0	а	無	60	有	1	1	SI			実施
	薬師寺川・身延町帯金	0	0	0	0	0	0	а	無	20	有	1	1	SI			実施
	上手沢·都留市与縄	0	0	0	0	0	0	а	無	2	有	1	1	SI			実施
	峯沢·大月市富浜町鳥沢	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	1	1	SI			実施
	滝の沢川・大月市初狩町中初狩	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	むじな沢・南都留郡道志村神地	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	平久住沢・南都留郡道志村神地	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	打返沢•甲斐市打返	0	0	0	0	0	0	а	無	7	有	2	0	I			実施
	小深沢川・北杜市白州町花水	0	0	0	0	0	0	а	無	5	有	1	1	SI			実施
	西川·北杜市須玉町小尾	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	在華入沢·山梨市西保中	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	堀入沢·山梨市西保下	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	2	0	I			実施
	子の神石久保川・忍野村内野	0	0	0	0	0	0	а	無	35	有	2	0	I			実施
	大洞沢·山中湖村平野	0	0	0	0	0	0	а	無	0	有	1	1	SI			実施
								基準値	有	70	有	基準値	0.4	i '			

	十更り			_ Ⅱ. Ⅱ –2.	(2)		l		
## 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			7			応する副次効	所で想定され	評価の説明	評価結果
### 2			区・箇所名		アルプス市曲輪田	果項目	る副次効果		
### 2					(1) 生活圏中心都市·拠点機能へのアクセ ス向上				
### 10 전 1				onie:					
### 20				の利便性の					
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		ī							
### 1					(4) 東洛甸・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
1 - 2. 최보神(中の		民			(1) 森林機能の維持・向上				
30 左右接続の四上 1-2 未 地域の四上 1-3 上 地域の回上 1-3 上 1-3		活の			(2) 憩い空間の創出				
### 1 - 2. 北京東京の社		豊			(3) 生活排水処理機能の向上				
### 10 PP ###		t Ł	1 0 #X	環接の白し					
### 10 PP ###		経済	1-2. 生活環境の同工		(4) 良好な市街地空间の健保				
		の発			(5) 適正な居住空間の確保				
		展を			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
		支え			(7) 道路景観の向上				
日本の	主	る基			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能				
(	目標	盤充							
(2) 表現中の条件の作品(2) (2) 日本日本の名中の作品(2) 日本日本の名中の作品(2) 日本日本の名中の作品(2) 日本日本の名中の作品(2) 日本日本の名中の作品(2) 日本日本の名中の作品(3) 日本日本の名中の作品(3) 日本日本の名中の作品(4) 文庫の名中に作品(4) 文庫の名中に作品(4) 文庫の名中に作品(4) 文庫の名中に作品(4) 文庫の名中に作品(5) 日本日本の名中に作品(5) 日本日本の名中に作品を持定的などの名中に作品を持定的などの名中に作品を持定的などの名中に作品を持定的などの名中に対理を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	項	実	1-3 農林	水産業の振					
(3) 森林発達の選性 (1) 非社会の選性 (2) (3) 非社会の登せの選集 (2) 非正式の受けの企業 (2) 非正式の受けの企業 (2) 非正式の受けの企業 (2) 非正式の受けの企業 (3) 非社会の企業 (3) 非社会の企業 (4) 定義の受験性、円滑性の介土 (4) 定義の受験性、円滑性の介土 (4) 定義の受験性、円滑性の介土 (4) 定義の受験性、円滑性の介土 (4) 地域の企業 (4	Н			<b>小庄未</b> 切版	(3) 農業用排水能力の向上				
T					(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
日本の					(5) 森林整備の効率化				
11 - 1 文連の安全性   10   2   2   2   2   2   2   2   2   2	-				(1) 歩行者等の安全性の確保				
日本の			Ⅱ _ 1 - 六泽	の生会性の	(2) 災害に強い道路の確保				
(1) 第末を変の形と (2) 主用水土の雑香 (2) 主用水土の雑香 (2) 主用水生の砂土 (2) 主用水生の砂土 (2) 主用水生物のか上 (2) 無限を寄の助上 (2) 無限を寄の助社 (2) 無限を寄の助社 (2) 生態を引き (2) また。 (3) 無限を寄の助社 (2) また。 (4) また。 (4) また。 (4) また。 (4) また。 (4) また。 (5) また。 (5) また。 (5) また。 (6) また。 (6) また。 (7) また。		暮	向上	の女主任の	(3) 都市災害防止				
(1) 第末を変の形と (2) 主用水土の雑香 (2) 主用水土の雑香 (2) 主用水生の砂土 (2) 主用水生の砂土 (2) 主用水生物のか上 (2) 無限を寄の助上 (2) 無限を寄の助生 (2) 無限を寄の助化 (2) 無限を寄の助化 (2) 無限を寄の助化 (2) 生態を引き (2) また (		りしょ			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
2		経済							
□ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □		活							
(4) 地球型車等の防止		の	Ⅱ -2. 洪水·土砂被害 の防止		(2) 土石流被害の防止				
(4) 生産性 (4) 生産性 (5)		全性			(3) 崖崩れ被害の防止				
II - 3. 易製被害の粉減		確			(4) 地滑り被害の防止				
交通利便性			Ⅱ-3. 鳥獣	被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
交通利便性		交通ターミナル機能の強化							
株質の浄化 大気汚核の経滅  語音・振動の程滅  良好な景観の側出 パリアフリー化の促進  ライフラインの強化  身近な結地・交流の増砂提供  数値肌の変定性結  素尿の処理  地域の文化・学習等活動の支援  各種情報の円沸な提供  本選素機能の向上 生態系定間の再生  防火帯・延焼遮断帯の確保 素急内の選生・教師機能の確保 素急内の選生・教師機能の確保 素を持つ酸性・疾病の場の確保 素を内の避性・救験機能の確保 素を内の避性・救験機能の確保 素を内の避性・救験機能の確保 素を内の避性・救験機能の確保 素を内の避性・救験機能の確保 素を内の適性・救験機能の確保 素を内の過性・救験機能の確保 素を内の過性・救験機能の確保 素を内の過性・疾病を経の呼吸・ 表行安全性の確保  株実生産力の向上 道体機地の解消  新たなな共用地の創出 農地の保全 農林を始の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイクルの・情エ  重要プロジェクトとしての位置づけ  ●   副次効果		交通利便性							
大気汚染の軽減 騒音・振動の軽減 良好な景観の創出 バリアリー化の促進 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供 軟雑用水の安定供給 貴原の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 ・ 本部高機能の向上 生態系空間の再生 あ、光等・延焼薬の動性 概を施りの過程・軟砂機能の確保 素をから避難・軟砂機能の確保 を 大変の地では、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				主要渋滞ポイントの解消					
報音・振動の経滅 良好な景観の創出 パリアコリー化の促進 ライフラインの強化 身近な練地・交流の場の提供 物域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 自然環境 ・本薬・災害防止 ・ 本薬・災害防止 ・ 本薬・災害防止 ・ 本薬・災害防止 ・ 本薬・災害防止 ・ 技力を含性の確保 ・ 大変・の過速・飲物機能の確保 ・ 大変・の過速・飲物機能の確保 ・ 大変・のの声と ・ 大変・のの声と ・ 大変・のの声と ・ 大変・のの声と ・ 大変・のの声と ・ 大変・のの声と ・ 大変・のの声と ・ 大変・大変・なのの形と ・ 大変・大変・なのの形と ・ 大変・大変・なのの形と ・ 大変・大変・なのの形と ・ 大変・大変・なのの形と ・ 大変・大変・なのの形と ・ 大変・大変・なのののと ・ 本変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変				水質の浄化					
世子選集				大気汚染σ	大気汚染の軽減				
# 本				騒音・振動	の軽減				
生活環境									
身近な緑地・交流の場の提供   ●		4 YT 700	1.1.4						
飲雑用水の安定供給		土沽境	児			_			
要求の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供  自然環境  「おぶ湯養機能の向上 生態系空間の再生  「防火帯・延焼進断帯の確保 素急時の避難・救助機能の確保 を 近時の被害波及の防止									
地域の文化・学習等活動の支援   各種情報の円滑な提供   日然環境   本源高養機能の向上   日然環境   本態系空間の再生   日然環境   下水帯 延焼運断帯の確保   下水帯 延焼運断帯の確保   下水帯 延焼運断帯の確保   下水・災害防止   技術的破害波及の防止   ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・									
各種情報の円滑な提供									
大変   大震   大震   大震   大震   大震   大震   大震									
生態系空間の再生	次	白鉄理	培	水源涵養機	能の向上				
順日	効果	口灬项	1.47E	生態系空間	の再生				
緊急時の避難・救助機能の確保	項		_	防火带·延	焼遮断帯の確保				
既存施設の崩壊危険性の排除     走行安全性の確保      林業生産力の向上     遊休農地の解消      生産性     新たな公共用地の創出     農地の保全     農林産物の販売促進     自然エネルギーの活用     リサイクルの推進      その他     文化・歴史的資源等の保存・復元     他事業との一体施工     重要プロジェクトとしての位置づけ     ・									
走行安全性の確保  林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性  新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果		事故・災	災害防止			•			
林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果									
遊休農地の解消  生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果									
生産性     新たな公共用地の創出       農地の保全     農林産物の販売促進       自然エネルギーの活用     リサイクルの推進       その他     文化・歴史的資源等の保存・復元       他事業との一体施工     重要プロジェクトとしての位置づけ       副次効果									
農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用  リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元  他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果		生産性							
農林産物の販売促進									
リサイクルの推進     文化・歴史的資源等の保存・復元       他事業との一体施工     重要プロジェクトとしての位置づけ       ■     副次効果									
その他       文化・歴史的資源等の保存・復元         他事業との一体施工       ●         重要プロジェクトとしての位置づけ       ●         副次効果				自然エネル	ギーの活用				
他事業との一体施工  重要プロジェクトとしての位置づけ  ■ 副次効果				リサイクルの	の推進				
重要プロジェクトとしての位置づけ ● 副次効果		その他		文化・歴史	的資源等の保存・復元				
副次効果						•			
副次効果   評点合計				重要プロジ	ェクトとしての位置づけ	•		T==	<u> </u>
								副次効果 評点合計	0

	目標番·	号	Ⅱ. Ⅱ-2.		主要目標に対	対象地区·箇		
主要			土石流被害		応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
評価	対象地	区・箇所名	関原川の1	・中央市大鳥居				
				(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			<b>通の利便性の</b>	(2) 市町村中心地·大規模拠点施設への アクセス向上				
		向上		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	Ι.			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	県民			(1) 森林機能の維持・向上				
	生活の			(2) 憩い空間の創出				
	豐							
	かさ			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さと経	I -2. 生活	5環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	済の			(5) 適正な居住空間の確保				
	展			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	支			(7) 道路景観の向上				
主要	の発展を支える基盤			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標	盤充			(2) 農業生産力の向上				
項目	実	1 — 3. 農村	**					
п		興	INTER OF IN	(3) 農業用排水能力の向上				
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	Π.	Ⅱ - 1. 交通	重の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	暮ら	向上		(3) 都市災害防止				
	暮らしと経済			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	経済			(1) 洪水被害の防止				
	活動	T 0 W-1	. I TA Adveto	(2) 土石流被害の防止				
		Ⅱ - 2. 洪水 の防止	(*工砂被告	(3) 崖崩れ被害の防止				
	性確							
	保			(4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ -3. 鳥兽	1	(1) 鳥獣被害の軽減				
	交通利	<b> </b>	交通ターミ アクセス機	ナル機能の強化 **の維持				
	<b>人</b>	IKI	-	ポントの解消				
			水質の浄化					
			大気汚染の	大気汚染の軽減				
			騒音·振動	の軽減				
			良好な景観	の創出				
				一化の促進				
	生活環	境	ライフライン					
				b・交流の場の提供 ○安定供給	•			
			黄尿の処理		_			
				・ ・学習等活動の支援				
- Fu			各種情報0	O円滑な提供				
副次	自然環	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	水源涵養機	<b>養能の向上</b>				
効果項目	LI MASA	56	生態系空間	の再生				
項目			-	焼遮断帯の確保				
	<del>-</del> ++- «	« <del>== +</del> .∟	-	性難・救助機能の確保 ************************************				
	争叹"》	災害防止	-	技害波及の防止 )崩壊危険性の排除	•			
			走行安全性					
			林業生産が					
			遊休農地の					L
	生産性		新たな公共	用地の創出				
			農地の保全					
			農林産物の					
			-	ンギーの活用 の推進				
	その他		リサイクル・歴史	の推進 的資源等の保存・復元				
	( V III		他事業との		•			
				ェクトとしての位置づけ	•			
					•		副次効果	0
							評点合計	<u> </u>

接触性 ( 1 日本				_ Ⅱ. Ⅱ –2.	(2)		l		
### 1			-			応する副次効	所で想定され	評価の説明	評価結果
# 2			区·箇所名	甘利沢川-	-1·韮崎市神山町鍋山	果項目	る副次効果		
# 2					(1) 生活圏中心都市·拠点機能へのアクセ ス向上				
# 1									
# 20 대한 전 20 대한				の利便性の					
### 100 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00		T							
### 1					(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
# 10 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		民			(1) 森林機能の維持・向上				
B		活			(2) 顔い空間の創出				
### 10 2 8 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		豊							
### 10 ### 10		かさ			(3) 生活排水処埋機能の同上				
### 10 ### 10		経	I -2. 生活環境の向上		(4) 良好な市街地空間の確保				
		済の			(5) 適正な居住空間の確保				
		発展			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
		を 支			/7) 学改星知の白 L				
	主	える							
2 전	要日	基盤			(1) 中山間地域等の展刊主活・主座機能の向上				
1	標	充			(2) 農業生産力の向上				
(3) 高料本産産業業の合理に企立円) (3) お料理機の地址 (4) 「日本の子生性の理解 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
(1) 自和発信の時代 (1) 自用を受ける情報 (2) 自用を受ける情報 (2) 自用を受ける情報 (3) 自用を受ける情報 (4) に対している情報 (4) に対している情報 (5) 自用を受ける情報 (6) に対している情報 (7) に対している情報 (7) に対している情報 (8) に対している情報 (8) に対している情報 (9) に対しに対している情報 (9) に対している情報 (9) に対しに対している情報 (9) に対しに対している情報 (9) に対している情報 (9) に対している情報 (9) に対している情報 (9) に対している情報 (9) に対し					(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
1									
Tan									
11 -1 、文徳の安全性 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)		_			(1) 歩行者等の安全性の確保				
(4) 父君命の安全性、円滑柱の向上			Ⅱ-1. 交通	の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
1		暮ら	向上		(3) 都市災害防止				
1		ل خ			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
Ban		経済			(1) 洪水被害の防止				
日本の		活動			(2) 土石溶被害の防止				
(4) 地形以高の防止 (1) 急原被害の防止 (1) 急原被害の防止 (2) 急原被害の防止 (2) 急原被害の防止 (2) 急原被害の防止 (2) 急原被害の政治 (2) 急原被害の政治 (2) 之為一字小地離的途池 (2) グラウス (2) 金属 (2) 金		の 安	Ⅱ -2. 洪水・土砂被害 の防止						
1 - 3. 鳥獣疾言の応止		全性			(3) 崖崩れ被害の防止				
III - 3. 島製被害の助社 (1) 島製被害の総裁		確			(4) 地滑り被害の防止				
交通利便性         アクセス機能の維持           主表洗滞イントの解消         大気与企程通           経済・無効の経域         経済・無効の経域           点好な景報の創出         (パアアリー化の促進           ライフラインの強化         ●           身近な経地・交流の場の提供         ●           財産の必生         ●           地域の文化・学習等活動の支援         ●           各権権の内別を提供         ●           事故・災害防止         ●           場所の避難・起焼達断等の確保         ●           素のの選集・影助機能の確保         ●           本族・災害防止         ●           提供動助の解集を経達と及の防止         ●           技術設の副準衛危険性の排除         ●           連生産力の向上         連生産力の向上           連生の保全         ●           農産権の原発を促進         ●           自然エネルギーの活用         リサイノルの推進           その他         事業との・体施工         ●           重要プロジェクトとしての位置づけ         ●			Ⅱ-3. 鳥獣	被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
主要決帯ポイントの解消			交通ターミナル機能の強化						
*		交通利	便性	アクセス機能の維持					
大気汚染の軽減 語音 援助の軽減 良好な景観の創出 パリアリー化の促進 ライフラインの強化 身近反縁地・交流の場の提供 整理の処理 地域の文化 学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 自然環境 書級・災害防止 取り時間を高度の再生 助火帯・延級産師市の確保 緊急時の避難・牧助機能の確保 競斗の被害波及の防止 既存施証の崩壊危険性の排除 走行安全性の確保 林業生産力の向上 進株無色の解消 様成悪をの解消 ・ 一				主要渋滞ポイントの解消					
服音・振動の経滅 良好な景観の創出 パリアリー化の促進 ライフラインの強化 身近な様性・交流の場の提供 放能用水の安定供給 実際の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 自然環境 ・ 本郷・災害防止 ・ 市が、災害防止 ・ 本が、災害防止 ・ 本が、災害防止 ・ 本が、災害防止 ・ 本が、災害防止 ・ 大変のの選集・教助機能の確保 ・ 素のの選集・教助機能の確保 ・ 素のの避難・教助機能の確保 ・ 素のの避難・教助機能の確保 ・ 素のの避難・教助機能の確保 ・ 素のの避難・教助機能の確保 ・ 本様、実態力の向上 ・ 技術集地の附海 ・ 表で公共用地の創出 ・ 最地の保全 ・ 最本をかの販売促進 ・ 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 ・ 文化・歴史的資薬等の保存・復元 ・ 他事業との一体施工 ・ 重要プロジェクトとしての位置づけ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				水質の浄化					
世帯では、				大気汚染の	大気汚染の軽減				
### ### ### ### #### ################				騒音・振動(	の軽減				
生活環境									
身近な緑地・交流の場の提供				バリアフリー	-化の促進				
放発用水の安定供給		生活環	境			_			
要保の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供    1									
地域の文化・学習等活動の支援   各種情報の円滑な提供   日然環境   大源流養機能の向上   生態系空間の再生   「防火帯・延焼遮断帯の確保   探急時の避難・救助機能の確保   探急時の避難・救助機能の確保   接近時の被害汲及の防止   ● 成存施設の崩壊危険性の排除   走行安全性の確保   技術との保育   接近時の秘密を表しての適比   接近時の秘密を表しての適比   接近時の秘密を表しての適比   接近時の秘密   接近時を表している。						•			
各種情報の円滑な提供									
自然環境									
全態系空間の再生	副次								
防火帯・延焼遮断帯の確保	効	自然環	境						
Table	項								
事故・災害防止 被災時の被害波及の防止	目								
走行安全性の確保  林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性  新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果 評点合計		事故・ジ	災害防止			•			
林業生産力の向上 遊休農地の解消  またな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果 評点合計				既存施設の	崩壊危険性の排除				
遊休農地の解消  またな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果 評点合計				走行安全性	の確保				
生産性 新たな公共用地の創出			<del></del>	林業生産力	の向上				
農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果 評点合計				遊休農地の	)解消				
農林産物の販売促進		生産性	i.						
自然エネルギーの活用									
リサイクルの推進       文化・歴史的資源等の保存・復元         他事業との一体施工       ●         重要プロジェクトとしての位置づけ       ●         副次効果 評点合計									
その他       文化・歴史的資源等の保存・復元         他事業との一体施工       ●         重要プロジェクトとしての位置づけ       ●         副次効果 評点合計									
他事業との一体施工  重要プロジェクトとしての位置づけ  ■  副次効果  評点合計		7 ~ "							
重要プロジェクトとしての位置づけ ● 副次効果 評点合計		その他							
副次効果 評点合計									
評点合計				里安ノロン	エンドとしての1社直づけ	_	<u> </u>	■ 副物効単	
								評点合計	0

	目標番	号 一	Ⅱ. Ⅱ -2.		主要目標に対	対象地区・箇	Siz je o av on	8X/X 4+ 57
主要		区・箇所名	土石流被害	『の防止 ・笛吹市御坂町下黒駒	応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
ᄪᄪ	內水地	<u></u> 回 [7] 10	шж/110/2	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			重の利便性の	(2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのア クセス向上				
		向上		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	Ι.			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	県民			(1) 森林機能の維持・向上				
	生活							
	の豊			(2) 憩い空間の創出				
	か			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さと経済の	I -2. 生活	5環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	済の			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	を支							
_	える			(7) 道路景観の向上				
主要	発展を支える基盤			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項	充実			(2) 農業生産力の向上				
項目	^		木水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
		興						
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	п	Ⅱ — 1 交通	の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	- 暮ら	向上	通の安全性の	(3) 都市災害防止				
	らしと経済活			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	活動			(1) 洪水被害の防止				
	മ	Ⅱ -2. 洪才	<·土砂被害	(2) 土石流被害の防止				
	安全性	の防止		(3) 崖崩れ被害の防止				
	確保			(4) 地滑り被害の防止				
	*	II — 3	おお 書の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
		1 0. Alg E.		ナル機能の強化				
	交通利	山価性	アクセス機					
	又 四 个	JKIT.		パイントの解消				
			水質の浄化					
			大気汚染の					
			騒音·振動	の軽減				
			良好な景観	の創出				
			バリアフリ-	-化の促進				
	生活環	環境	ライフライン					
				・交流の場の提供	•			
			飲雑用水の		•			
			糞尿の処理					
				・学習等活動の支援				
副			各種情報の 水源涵養機	)円滑な提供 株の点と				
次効	自然環	環境	水源烟套物生態系空間					
果項目				川の再生 焼遮断帯の確保				
B				光温断帯の確保 主難・救助機能の確保				
	事故・	災害防止		要素 教の機能の確保 とき波及の防止	•			
				)崩壊危険性の排除				
			走行安全性					
			林業生産力	の向上				
			遊休農地の	解消				
	生産性	ŧ	新たな公共	用地の創出				
			農地の保全					
			農林産物の					
				ギーの活用				
			リサイクルの					
	その他	1		的資源等の保存・復元				
			他事業との		•			
Щ			里安ノロジ	ェクトとしての位置づけ	•		副次効果	
							耐火効果 評点合計	0

1   1   1   2   2   2   2   2   2   2	士西	日煙采	문	п п_о	(2)		l		
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日			7			応する副次効	所で想定され	評価の説明	評価結果
### 2016 1			区・箇所名		延町常葉	果項目	る副次効果		
### 1									
1				の利便性の					
1 (日本日本の中で 1 (日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本									
1 - 2. 主意理读的问法		民			(1) 森林機能の維持・向上				
1 - 2 보고 변환하다는 1 - 2 보고		の			(2) 憩い空間の創出				
1		かさ			(3) 生活排水処理機能の向上				
# 200 전 10 전 10 전 20 전 20 전 20 전 20 전 20		経済	I -2. 生活	環境の向上					
2		の 発 展							
2		を支え							
2	主	る基			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能				
1 - 3 基林永重東の経   (4) 是林永重皇東の経   (4) 是林永重皇東の自理(中の共)   (5) 森林春雪の海北   (4) 是林永重皇東の南北   (4) 是林永重皇東の南北   (5) 森林春雪の海北   (4) 是本市大田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	安 目 煙	充							
(4) 高井本倉車部質の心理化(おり下) (5) 自井華命の2年代の神経 (7) サバラ中の文学化の神経 (8) 自井華の2年代の神経 (9) 対 おり、実施で出り場合の神経 (9) 対 おり、実施で出り場合の神経 (10) 対 大きを開発のの地上 (11) 対 大きを開発のの地上 (12) コース・表を観音の別止 (13) 対 大きを開発のの地上 (14) 対 大きを開発のの地上 (15) 対 大きを開発の地域 (15) 大きと関係の地域 (15) 大きと関係の地域 (15) 大きと関係の地域 (15) 大きと関係の地域 (15) 大きと関係の地域 (15) 大きと関係の地域 (15) 大きに関係の地域 (15) 大きに関係を対象が対象が (15) 大きに関係が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が	項	美		水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
1			*		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
□ 1					(5) 森林整備の効率化				
1 - 1、交通の安全性の					(1) 歩行者等の安全性の確保				
(3) 様の実際企 (4) 交易の変を化・溶性の助止 (1) 末木被害の助止 (2) 生可減害の助止 (3) 原料水域等の助止 (4) 地帯状態等の助止 (4) 地帯状態等の助止 (4) 地帯状態等の助止 (5) 生可減害の助止 (6) 地帯状態等の助止 (7) 生可減害の助止 (7) 生可減患の動性 (7) 生可減・(7) 生物・(7) 生			Ⅱ -1. 交通	の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
(1) 共本策争的法 (2) 主和政策等の法 (3) 重角本被害の治上 (3) 重角本被害の治上 (3) 重角本被害の治上 (3) 重角本被害の治上 (4) 地別少果常の出土 (5) 和政策等の性別 (6) 和政策等の性別 (6) 和政策等の性別 (6) 和政策等の性別 (6) 和政策等の性別 (7) 打刀)一化の理 (7) 大気(5) の助し (7) 対抗(5) の助し (7) 対抗(5) の助し (7) が、対抗(5) の助し (7) が、対抗(5) の助し (7) が、対抗(5) の財産 (7) が、対抗(5) の		春らし	印上		(3) 都市災害防止				
2 (2) 主日演者を助止 (2) 主日演者を助止 (2) (2) 原和は著名の助止 (2) 原和は著名の助出 (2) 原和は著名の地 (2) 原和は著名の地 (2) 原和 (2)		と経			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		活動							
(4) 地部分数官の応止 (3) 地部分数官の応止 (3) 地部分数官の応止 (3) 地部分数官の応止 (3) 地部分数定と (3) 地部分数定と (3) 地部分数定と (4) 地形数を加速を (4) 地形数を (4) 地		の		•土砂被害					
日 - 3 島製被害の所注 (1) - 8日本等の経滅		性	O)MIE						
交通利使性		保	エー2 自継神宝の味は						
交通物価性 主要洗売イントの解消  水質の浄化 大気汚染の経滅 騒音・振動の軽減 良好な景観の創出 パゾアリーにの促進 ライフライルの強化 身近な緑地・交流の場の提供 数組用水の安定供給 異が必要と、受流の場の提供 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 水源源景機能の向上 生活・変動・の過程 あいませんの情報 事故・災害防止 事故・災害防止 表生の他 変元を生の確保 様素生産力の向上 遊休農地の解消 またな人共用地の創出 最地の保全 風料産物の販売促進 をの地 をでの他 文化・歴史的関連等の保存・使元 他事業との一体施工 重要プロジェントとしての位置づけ ・  ・ 大気が表現 ・ は変わなどの検定 ・ は事業との一体施工 重要プロジェントとしての位置づけ ・ 国が交易果 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・									
水質の浄化   大気汚染の経滅   接替・振動の経滅   接替・振動の経滅   接替・振動の経滅   接対な接地・交流の環の提供   ●		交通利	便性						
大気汚染の軽減  騒音 振動の軽減  良好な景観の創出  パリアリー化の促進  ライフラインの強化  身近な線地・交流の場の提供  数解用水の支定供給  實尿の処理  地域の文化・宇宙等活動の支援  各種情報の円滑な提供  自然環境  生態形空間の再生  防火帯・延済直断帯の確保  緊急地の成立を  被災害防止  既存施設の崩壊危終性の排除  走行安全性の確保  株本生産力の向上  遊水無地の解消  新たな公共用地の創出  農地の保全  農林物物の販売促進  自然エネルギーの活用  リザイクルの推進  文化・歴史的資源等の保存・復元  他事業との一体施工  重要プロジェクトとしての位置づけ  ■   ()  ()  ()  ()  ()  ()  ()  ()  ()  (				主要渋滞ホ	ペイントの解消				
語音・振動の軽減 良好な景観の創出 パリアリー化の促進 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の境の提供 飲護用水の安定供給 異尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種精像の同志と提供 日然環境 事故・災害防止 事故・災害防止 本び・災害防止 長いの被害・波及の防止 既存施設の所境危線性の排除 走行安全性の確保 株業生産力の向上 遊休無地の解消 生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 具数の形を選 自然エネルギーの活用 リリイクルの推進 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ									
型									
生活環境 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供									
身近な緑地・交流の場の提供 飲種用水の安定供給 愛尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供  1 部然環境  1 部級環境  1 部級環境  1 部級環境  2 部系全間の再生  1 市域・災害防止  東故・災害防止  東故・災害防止  東な・災害防止  東本・災害防止  生産性  新たな公共用地の割出  最地の保全  最林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元  他事業との一体施工  重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果			114						
数雑用水の安定供給 費尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円本に提供 ・ 本源画養機能の向上 ・ 生態系空間の再生 ・ 防火帯・延焼遮断帯の確保 ・ 薬念時の避難・救助機能の確保 ・ 事故・災害防止 ・ 既存施設の崩壊危験性の排除 ・ 走行安全性の確保 ・ 本業生産力の向上 ・ 遊休農地の解消 ・ 新たな公共用地の創出 ・ 農地の保全 ・ 農林産物の販売促進 ・ 自然エネルギーの活用 ・ リサイクルの推進 ・ マの他 ・ 文化・歴史的資源等の保存・復元 ・ 他事業との一体施工 ・ 重要プロジェクトとしての位置づけ ・ 国際交換 ・ 関文効果 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		生沽環	垣			•			
地域の文化・学習等活動の支援									
各種情報の円滑な提供									
A									
生態系空間の再生   防火帯・延焼遮断帯の確保   緊急時の避難・救助機能の確保   「	次	白妖理	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
事故・災害防止	果	口が場	·-Æ						
事故・災害防止   被災時の被害波及の防止	目								
走行安全性の確保  林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性  新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果  副次効果		事故・彡	災害防止			•	0	JR身延線の保全	1
林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果  副次効果									
遊休農地の解消  生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果  副次効果									
展地の保全									
<ul> <li>農林産物の販売促進</li> <li>自然エネルギーの活用 リサイクルの推進</li> <li>その他</li> <li>文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ</li> <li>副次効果</li> </ul>		生産性	i						
自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ ■ 副次効果 。									
その他 文化・歴史的資源等の保存・復元									
他事業との一体施工									
重要プロジェクトとしての位置づけ ● 副次効果 副次効果 ・		その他							
副次効果									
								副次効果 評点合計	1

	目標番	号	Ⅱ. Ⅱ-2.		主要目標に対	対象地区・箇		
主要		区,笛ボタ	土石流被害	『の防止 R・身延町三澤	応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
a十1四)	小水吧	区・箇所名	ハキば小が	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセ ス向上				<del>                                     </del>
		I — 1. 交通	<b>通の利便性の</b>	(1) ス向上 (2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのア クセス向上				
	I	向上		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	. 県			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	民生活			(1) 森林機能の維持·向上 (2) 憩い空間の創出				
	の豊か			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さと経済の	I -2. 生活	5環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	済の発			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展を支える基盤			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
主	へえるせ			(7) 道路景観の向上 (1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項	充			(2) 農業生産力の向上				
項目	実	I -3. 農村	林水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
	I			(1) 歩行者等の安全性の確保 (2) 災害に強い道路の確保				
	. 暮ら	II — 1. 交通 向上	通の安全性の	(3) 都市災害防止				
	らしと経済活			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	済活動			(1) 洪水被害の防止				
	の安全性	Ⅱ -2. 洪水・土砂被害 の防止		(2) 土石流被害の防止 (3) 崖崩れ被害の防止				
	性確保			(4) 地滑り被害の防止				
	<b>IX</b>	Ⅱ 一3. 鳥獣	状被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
	交通ター			ナル機能の強化				
	交通利	便性	アクセス機	能の維持 ペイントの解消				
			水質の浄化					
			大気汚染σ	<b>)</b> 軽減				
			騒音·振動					
			良好な景観					
	生活環	<b>≅+</b> ≏	バリアフリーライフライン					
	<b>工</b> /0.44	R-90		・交流の場の提供	•			
			飲雑用水σ	)安定供給	•			
			糞尿の処理 地域の文化	፟፟፟፟፟፟ と・学習等活動の支援				
副				D円滑な提供				
次加	自然環	境	水源涵養機 生態系空間					
果項目			防火帯・延	焼遮断帯の確保				
	事故・	災害防止		<b></b>	•			
				)崩壊危険性の排除				
			走行安全性 林業生産力					
			遊休農地の					
	生産性	Ė		用地の創出				
			農地の保全					
			農林産物の	シ販売促進 デギーの活用				
			リサイクルの					
	その他	1		的資源等の保存・復元				
			他事業との重要プロジ	ェクトとしての位置づけ	•			
							副次効果 評点合計	0

	目標番	号	Ⅱ. Ⅱ-2.		主要目標に対	対象地区·箇		
主要目		区・箇所名	土石流被害	子の防止 川三郷町上野	応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
計加入	<b>刘</b> 家吧	区 固別石	工 # 7 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセ ス向上				
		I - 1. 交通	1の利便性の	(1) ス向上 (2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのア クセス向上				
	,	向上		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I 県			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	民生活			(1) 森林機能の維持・向上				
	の豊か			(2) 憩い空間の創出 (3) 生活排水処理機能の向上				
	خ خ	I -2. 生活	環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	さと経済の			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展を支える基盤			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	支える			(7) 道路景観の向上				
主要目	基盤会			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項目	充 実	I -3. 農材	水産業の振	(2) 農業生産力の向上				
目		興		(3) 農業用排水能力の向上 (4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	II :		の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	暮らし	向上		(3) 都市災害防止				
	らしと経済活			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	動			(1) 洪水被害の防止 (2) 土石流被害の防止				
	の安全性確保	II - 2. 洪水・土砂被害 の防止		(3) 崖崩れ被害の防止				
				(4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ-3. 鳥獣	(被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
		. PT Isl		交通ターミナル機能の強化				
	交通利	便性	アクセス機	能の維持 パイントの解消				
•			水質の浄化					
			大気汚染σ					
			騒音・振動 良好な景観					
			バリアフリー					
	生活環	境	ライフライン	の強化				
			身近な緑地 飲雑用水の	・交流の場の提供	•			
			糞尿の処理					
				・学習等活動の支援				
副次			各種情報の 水源涵養機	D円滑な提供 機能の向上				
次効果項目	自然環	境	生態系空間	の再生				
月目				焼遮断帯の確保 ・ ・ ・ 救助機能の確保				
	事故・ੰ	災害防止		要害波及の防止	•	0	JR身延線の保全	1
				別崩壊危険性の排除				
			走行安全性 林業生産力					
			遊休農地の					
	生産性	Ē		用地の創出				
			農地の保全農林産物の					
}				リ販売促進 デギーの活用				
			リサイクルの					
	その他	!		的資源等の保存・復元				
			他事業との重要プロジ	ー体施工 ェクトとしての位置づけ	•			
			•				副次効果 評点合計	1

主亜	目標番	문	II. II -2.	(2)				
	日標目標	.,	土石流被害			対象地区・箇 所で想定され	評価の説明	評価結果
		区・箇所名		身延町久成	果項目	る副次効果		
				(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
		I -1. 交通	の利便性の	(2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのア クセス向上				
		向上		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	県民生			(1) 森林機能の維持・向上				
	生活の			(2) 憩い空間の創出				
	豊かさ			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さ と 経	I -2. 生活	環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	経済の			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展を支える基盤			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	支え			(7) 道路景観の向上				
主	る基			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標	充			(2) 農業生産力の向上				
項目	実	I -3. 農林 興	水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
		典		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	п			(2) 災害に強い道路の確保				
	- 暮	Ⅱ -1. 交通 向上	の安全性の	(3) 都市災害防止				
	らしと経			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	経済活			(1) 洪水被害の防止				
	動			(2) 土石流被害の防止				
	の安全	Ⅱ -2. 洪水・土砂被害 の防止		(3) 崖崩れ被害の防止				
	性 確			(4) 地滑り被害の防止				
	保	T 0 自 24	神宇の吐止					
				(1) 鳥獣被害の軽減 ナル機能の強化				
	交通利	便性	アクセス機					
			主要渋滞ホ	<b>ペイントの解消</b>				
			水質の浄化					
			大気汚染の					
			騒音・振動 良好な景観					
			バリアフリー					
	生活環	境	ライフライン					
			身近な緑地 飲雑用水の	・交流の場の提供	•			
			飲雑用水の					
				・・学習等活動の支援				
副				)円滑な提供				
次効	自然環	境	水源涵養機 生態系空間					
果項				焼遮断帯の確保				
目				<b>達難・救助機能の確保</b>				
	事故・タ	災害防止		<b>捜害波及の防止</b>	•			
			既存施設の 走行安全性	)崩壊危険性の排除 kの確保				
			林業生産力					
			遊休農地の					
	生産性			用地の創出				
			農地の保全					
			農林産物の 自然エネル	)販売促進 デギーの活用				
			リサイクルの					
	その他		文化・歴史	的資源等の保存・復元				
			他事業との		•			
Щ			重要ブロジ	ェクトとしての位置づけ	•		副次効果	_
							評点合計	0

	目標番	뮥	Ⅱ. Ⅱ -2.			対象地区・箇	See Jay on the on	
主要		マ.笛ボク	土石流被害	『の防止 ・南部町成島	応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
市十1四:	刈水地	区・箇所名	用趺川一2	・ 門 部 叫		1		
		I — 1. 交通	<b>通の利便性の</b>	(1) ス向上 (2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのア クセス向上				
		向上	2-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7	(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I · 県			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	民生活			(1) 森林機能の維持・向上				
	カの豊			(2) 憩い空間の創出				
	か			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さと経済の	I -2. 生活	5環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	の発			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展を支える基盤			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
主	える#			(7) 道路景観の向上 (1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項	充			(2) 農業生産力の向上				
<b>原項</b>	実		★水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
		興		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	п	Ⅱ — 1 交通	■の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	暮ら	向上		(3) 都市災害防止				
	らしと経済活			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	済活			(1) 洪水被害の防止				
	動の安	Ⅱ -2. 洪水・土砂被害 の防止		(2) 土石流被害の防止				
	安全性			(3) 崖崩れ被害の防止				
	確 保			(4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ -3. 鳥兽		(1) 鳥獣被害の軽減				
	交通利	便性		交通ターミナル機能の強化 アクセス機能の維持				
				パイントの解消				
			水質の浄化					
			大気汚染の 騒音・振動					
			良好な景観					
	4.江西	= 1±	バリアフリー					
	生活環	現	ライフライン	・交流の場の提供	•			
			飲雑用水σ	)安定供給	•			
			糞尿の処理 地域の文化	E ∴・学習等活動の支援				
타				)円滑な提供				
副次効	自然環	環境	水源涵養機					
果項目			生態系空間防火帯・延	間の再生 焼遮断帯の確保				
目				主難・救助機能の確保				
	事故・	災害防止		数害波及の防止 の数据を除せる状態	•	0	第1次緊急輸送道路 国道52号の保全	1
			走行安全性	)崩壊危険性の排除 Eの確保				
			林業生産力					
	生産性	ŧ	遊休農地の	D解消 :用地の創出				
	ᅩᄹᅜ	-	農地の保全					
			農林産物の	)販売促進				
			自然エネルリサイクルの	が半の活用				
	その他	1		<sup>の推進</sup> 的資源等の保存・復元				
			他事業との	一体施工	•			
			重要プロジ	ェクトとしての位置づけ	•		副次効果	
							副次 <b>分</b> 来 評点合計	1

_	目標番	号 一	Ⅱ. Ⅱ -2.			対象地区・箇	AT IV A MARK	
主要		区・箇所名	土石流被害薬師寺川・		応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
ᄪᄪ	小水地	<u></u> 回 [7] 10	未贮可川。	オ 延 川 市 並 (1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセ ス向上				
		I — 1. 交通	<b>通の利便性の</b>	(1) ス向上 (2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのア クセス向上				
		向上		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I 県			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	民 生 活			(1) 森林機能の維持・向上				
	の豊か			(2) 憩い空間の創出 (3) 生活排水処理機能の向上				
	2 5	I -2. 生活	5環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	さと経済の			(5) 適正な居住空間の確保				
}	発展を			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	発展を支える基盤			(7) 道路景観の向上				
主要日	基盤			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項	充 実	1 — 3. 農村	木水産業の振	(2) 農業生産力の向上				
目		興		(3) 農業用排水能力の向上 (4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	II		重の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	暮らし	向上		(3) 都市災害防止				
	らしと経済活			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	動			(1) 洪水被害の防止 (2) 土石流被害の防止				
	の安全性	II -2. 洪水・土砂被害の防止		(3) 崖崩れ被害の防止				
	性 確 保			(4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ-3. 鳥獣	状被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
	<b>-</b>			ナル機能の強化				
	交通利	便性	アクセス機主要渋滞オ	能の維持 パイントの解消				
			水質の浄化	:				
			大気汚染σ					
			騒音・振動 良好な景観					
			バリアフリー					
	生活環	境	ライフライン	の強化				
			身近な緑地 飲雑用水の	・交流の場の提供 の安定供給	•			
}			糞尿の処理	E .				
				ン・学習等活動の支援 D円滑な提供				
副次効	自然環	錯	水源涵養機					
効果項目		. 26	生態系空間	間の再生 焼遮断帯の確保				
B				発生が表現である。				
	事故・	災害防止		<b>捜害波及の防止</b>	•	0	第2次緊急輸送路県道市川三郷身延線、JR身延線の保全	1
			既存施設の 走行安全性	)崩壊危険性の排除 ・の確保				
			林業生産力					
			遊休農地の	)解消				
	生産性	Ė	新たな公共農地の保全	用地の創出				
			農林産物の					
				ギーの活用				
	その他	1	リサイクルの	の推進 的資源等の保存・復元				
	COL		他事業との		•			
Щ			重要プロジ	ェクトとしての位置づけ	•		(1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
							副次効果 評点合計	1

主要目標	主要目標番号主要目標		<ul><li>Ⅱ. Ⅱ -2.</li><li>土石流被害</li></ul>		土安日標に対	対象地区・箇	I .	1
評価対象は	地区					所で想定され	評価の説明	評価結果
		☑•箇所名	上手沢·都	留市与縄	果項目	る副次効果		
1		I -1. 交通 句上	の利便性の	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 (2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上 (3) 市街地内の交通の円滑化				
I 県	į			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
民生活の	5			(1) 森林機能の維持・向上 (2) 憩い空間の創出				
豊か	1			(3) 生活排水処理機能の向上				
さ と 経		I -2. 生活環境の向上		(4) 良好な市街地空間の確保				
経済の発	F D			(5) 適正な居住空間の確保				
発展を支える基盤	1			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
主 ま	-			<ul><li>(7) 道路景観の向上</li><li>(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上</li></ul>				
要目標	Ē			(2) 農業生産力の向上				
項目		I -3. 農林 興	*水産業の塩	(3) 農業用排水能力の向上				
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
	4			(5) 森林整備の効率化				<u> </u>
п				(1) 歩行者等の安全性の確保 (2) 災害に強い道路の確保				
· 暮ら	F F	Ⅱ1. 交通 句上	通の安全性の	(3) 都市災害防止				
らしと経				(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
済活動	f			(1) 洪水被害の防止				
の安全	) ,	II -2. 洪水・土砂被害の防止		(2) 土石流被害の防止				
性確	Ė			(3) 崖崩れ被害の防止 (4) 地滑り被害の防止				
保	-	Ⅱ-3. 鳥獣被害の防止						
			交通ターミ	ナル機能の強化				
交通	<b>直利</b> 包	更性	アクセス機能	能の維持パイントの解消				
			水質の浄化					
			大気汚染の	軽減				
			騒音・振動の					
			良好な景観バリアフリー					
生活	5環均	竞	ライフライン					
			身近な緑地 飲雑用水の	・交流の場の提供	•			
			数様用水の					
				・学習等活動の支援				
副 次 点 供	4 TPP /*	<b>*</b>	各種情報の 水源涵養機	P円滑な提供 能の向上				
分果 項	8項基	兄	生態系空間					
目				焼遮断帯の確保 i難・救助機能の確保				
事故	女・災	害防止		書波及の防止	•	0	四日市場上野原線(緊急輸送路)の保全	1
				崩壊危険性の排除				
			走行安全性 林業生産力					
			遊休農地の					
生産	筐性			用地の創出				
			農地の保全 農林産物の					
				ギーの活用				
			リサイクルの					
その	)他			的資源等の保存・復元				
			他事業との重要プロジ	ー体施工 ェクトとしての位置づけ	•			
			1	<u> </u>	i	ī.	副次効果 評点合計	1

接対性域を対象性を対象性を対象性を対象性を対象性を対象性を対象性を対象性を対象性を対象性	主亜	主要目標番号 主要目標 評価対象地区・簡所:			(2)		l	Г	
1			- 3			応する副次効	所で想定され	評価の説明	評価結果
### 1 - # ### 1 - # ### 2 -			区·箇所名		市富浜町鳥沢	果項目	る副次効果		
### 1 - # ### 1 - # ### 2 -					(1) 生活圏中心都市·拠点機能へのアクセ ス向上				
# 1			T_1 +**	の到価件で					
### 200 대				の利便性の					
### 1		I							
2 한 반찬하여대									
20 - 1 - 2 - 三元 (		民 生			(1) 森林機能の維持・向上				
1 - 2 - 2 - 2 보쟁(명이다.) 1 - 2 - 2 보쟁(명이다.) 2		の			(2) 憩い空間の創出				
### 1 - 2 - 조廷琳() (2) (2) (4) 보이아() 전문() (2) 보이아() (2) 보이아() 전문() (2) 보이아() 전문		か			(3) 生活排水処理機能の向上				
3. 高文化和文字的情報 (2) 1月年9年2月で変化的数 (2) 1月年9年2月で変化的数 (2) 1月年9年2月で変化的数 (3) 2月月9年2月で変化的数 (3) 2月月9年2月で変化的数 (4) 2月月9年2月で変化的数 (4) 2月月9年2月で変化的数 (5) 2月月9年2月で変化的数 (6) 2月月9年2月で変化的数 (6) 2月月9年2月で変化的数 (7) 2月月9年2月で変化的数 (7) 2月月9年2月で変化的数 (8) 2月月9年2月で変化的数 (9) 2月月9年2月で変化の数 (9) 2月月9日で変化の数 (9) 2月日9日で変化の数 (9) 2月日で変化の数 (9) 2月日9日で変		۲	I -2. 生活環境の向上		(4) 良好な市街地空間の確保				
### 100 PATE ###		経済							
2 日本		発							
2 日本		展を立			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
2 日本		支え							
2 日本	主要	基盤			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
関	目標	充							
1	項	夫		水産業の振	(3) 農業田排水能力の向上				
(3) 名料差乗の助年と (1) 学行等等の実金性の特別 (2) 共平式が、注意の経過 (3) 共平式を加工 (4) 共平式が、加工 (4) 共平式 (4)									
1					(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
日					(5) 森林整備の効率化				
日					(1) 歩行者等の安全性の確保				
日本		I I -1 53		の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
40 文章点の安全性、円貨性の用土   1-2 原水・土砂被害   (1) 泉水需要の防止   (2) 北石製産の防止   (2) 北石製産の防止   (3) 雇用ト省署の防止   (3) 雇用ト省署の防止   (3) 産用ト省署の防止   (3) 産用ト省署の防止   (4) 水田製の砂油   (4) 水田製造の砂油		. II — 1. 交通 暮 向上		000000	(3) 都市災害防止				
(1) 美木書客の走		ر ر							
80 08 08 08 00 00 00 00 00 00 00 00 00		経済							
00 A Martin   1 - 2 .		活動							
4(3 地元) 地面の応止		の			(2) 土石流被害の防止				
日本の		全性			(3) 崖崩れ被害の防止				
正-3. 島野被害の防止   1) 島秋被害の結束		確			(4) 地滑り被害の防止				
交通利便性		,	Ⅱ-3. 鳥獣	被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
文通利便性         アクセス機能の維持           主要洗滞ポイントの解消         大気汚象の軽減           大気汚象の軽減         大気汚象の軽減           具好な景観の創出         パリアリー化の促進           プイフラインの強化         ラムな経地・交流の場の提供           身近な総地・交流の場の提供         ●           技術の大化・学部等活動の支援         ●           各種情報の円滑な提供         ●           自然環境         本島本豊側の両生           防火帯 延援成都帯の確保         国           概念時の避暑・教助機能の確保         単           素の必避・教助機能の確保         日           素の必避・教助機能の確保         日           大学等防止         単大自動車運の保全         1           技術を使いの財産         日           生産性         様と他の解消         日           生産性         様と他の解消         日           生産性         様と他の展消         日           本の他         フル・歴史的資庫等の保存・復元         日           その他         スル・歴史的資庫等の保存・復元         世事業との一体施工           重要プロジェケトとしての位置づけ         ●         副次効果									
水質の浄化 大気労免の軽減 語音・振動の軽減 語音・振動の軽減		交通利							
大気汚染の軽減  服音 振動の軽減 良好な景観の創出 バリアリーにの促進 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供 数雑用水の安定供給 業尿の処理 地域の文化・学監等活動の支援 各種情報の円滑な提供 ・ 本語系産間の再生  「お来る薬養腫筋の向上 生態系産間の再生 「防火帯・延焼速断帯の確保 緊急時の遺腫・表別性の確保 を表に変更の防止 既存施設の筋壊危候性の排除 走行安全性の確保 ・ 大変大用地の創出				主要渋滞ホ	『イントの解消				
語音・振動の経滅 良好な景観の創出 パリアシリー化の促進 ライフラインの強化 身近な味地・交流の場の提供 飲瀬用水の安定供給 養尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な理性 ・ お選通機能の向上 生態系空間の再生				水質の浄化	:				
世活環境 (ハリアリー化の侵進 ) (ハリアリー化の侵進 ) (ハリアリー化の侵進 ) (ハリアリー化の侵進 ) (ハリアリー化の侵進 ) (カイラインの強化 ) (カイラインの強化 ) (カメラスの強化 ) (カメラスの強化 ) (カメラスの強力 ) (カメラスの強力 ) (カメラスの変更 ) (カメラスの変更 ) (カメラスの変更 ) (カスの変更 )				大気汚染の	)軽減				
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##				騒音・振動	の軽減				
### 1									
身近な緑地・交流の場の提供									
飲雑用水の安定供給	Ì	生活環	境						
養尿の処理   地域の文化・学習等活動の支援   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									
地域の文化・学習等活動の支援   各種情報の円滑な提供   日然環境   本源画養機能の向上   日然環境   本原系空間の再生   日然環境   本原系空間の再生   日然環境   本度施立の防止   日本ののでは、	1					•			
各種情報の円滑な提供	Ì								
自然環境	1_								
生態系空間の再生	副次	白件型	}+±	水源涵養機	能の向上				
順目     おり、火帯・延焼遮断帯の確保	効果	日然境	- 現	生態系空間	の再生				
聚急時の避難・教助機能の確保 被災時の被害波及の防止 既存施設の崩壊危険性の排除 走行安全性の確保  林業生産力の向上 遊休農地の解消  長地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  ■ 1  中央自動車道の保全 日本に関する場合で表現した。 中央自動車道の保全 日本に関する場合で表現した。 中央自動車道の保全 日本に関する場合で表現した。 日本に関する場合で表現しため、 日本に関する。 日本に関する。日本に関する。日本に関する。 日本に関する。日本に関する。 日本に関する。日本に関する。日本に関する。日本に関する。 日本に関する。日本に関する。日本に関する。日本に関する。 日本に関する。日本に関	項			防火带·延	焼遮断帯の確保				
既存施設の崩壊危険性の排除     走行安全性の確保     林業生産力の向上     遊休農地の解消     ちがたな公共用地の創出     農地の保全     農林産物の販売促進     自然エネルギーの活用     リサイクルの推進     マの他     文化・歴史的資源等の保存・復元     他事業との一体施工     重要プロジェクトとしての位置づけ     ■ 別次効果     ■ 日本に対していることに対しているとのではなりでは、例のではなりではなりではなりますではなりではなりますではなりますではなりますではなりますではなりますではなりますではなりますではなりますではなりま	l -			緊急時の過	<b>i難・救助機能の確保</b>				
走行安全性の確保  林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性  新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果  副次効果		事故・ジ	災害防止			•	0	中央自動車道の保全	1
林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果 ・	1								
遊休農地の解消  新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果 ・	Ì								
生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果 ・	Ì								
農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他  文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  副次効果 ・		生産性							
農林産物の販売促進	Ì								
自然エネルギーの活用	Ì								
その他 文化・歴史的資源等の保存・復元	Ì								
他事業との一体施工 ■ 重要プロジェクトとしての位置づけ ■ 副次効果 。				リサイクルの	の推進				
重要プロジェクトとしての位置づけ ● 副次効果 副次効果 ・	Ì	その他		文化・歴史	的資源等の保存・復元				
副次効果	Ì								
副次効果   評点合計				重要プロジ	ェクトとしての位置づけ	•			
								副次効果 評点合計	1

士車			Ⅱ. Ⅱ-2.	(2)		 		
	主要目標 主要目標 評価対象地区·箇所名		土石流被害			所で想定され	評価の説明	評価結果
		区・箇所名		大月市初狩町中初狩	果項目	る副次効果		
				(1) 生活圏中心都市·拠点機能へのアクセ ス向上				
		, , ± ×	の利用性の	(2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのア クセス向上				
		I -1. 交通 向上	の利便性の	(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I							
	. 県			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	民			(1) 森林機能の維持・向上				
	生活の			(2) 憩い空間の創出				
	豊か			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さと	I-2. 生活環境の向上						
	経済の	1 - 2. 主治	環境の同工	(4) 良好な市街地空间の健保				
	の発			(5) 適正な居住空間の確保				
	展を			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	発展を支える基盤			(7) 道路景観の向上				
主	る基			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目	盤充			(2) 農業生産力の向上				
標項	実	I -3. 農林	水産業の振					
目		典	小性未切依	(3) 農業用排水能力の向上				
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	п							
	II I I I I I I I I I I I I I I I I I I		の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	- ا ا			(3) 都市災害防止				
	らしと経			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	済活			(1) 洪水被害の防止				
	動の	T 0 3# =b	_ To table	(2) 土石流被害の防止				
	安全	Ⅱ −2. 洪水・土砂被害の防止		(3) 崖崩れ被害の防止				
	性確							
	保			(4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ-3. 鳥獣	被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
			交通ターミナル機能の強化					
	交通利	便性	アクセス機	能の維持				
			主要渋滞ホ	ペイントの解消				
			水質の浄化					
			大気汚染の					
			騒音·振動					
			良好な景観バリアフリー					
	生活環	造	ライフライン					
	/_*			・交流の場の提供	•			
			飲雑用水の		•			
			糞尿の処理					
				:・学習等活動の支援				
ᇹ			各種情報の	円滑な提供				
副次	自然環	計	水源涵養機	態能の向上				
効果	<b>□</b> 367.44		生態系空間	の再生				
項目				焼遮断帯の確保				
				<b>主難・救助機能の確保</b>				
	事故・ジ	災害防止		<b>捜害波及の防止</b>	•			
				り崩壊危険性の排除				
			走行安全性 林業生産力					
			林来生産7. 遊休農地の					
	生産性			ア解冲 :用地の創出				
		-	農地の保全					
			農林産物の					
Ì				ギーの活用				
			リサイクルの					
Ì	その他		文化・歴史	的資源等の保存・復元				
			他事業との	一体施工	•	<u> </u>		
L			重要プロジ	ェクトとしての位置づけ	•			
							副次効果 評点合計	0
							计黑白矿	

	目標番	号	Ⅱ. Ⅱ −2.		主要目標に対	対象地区・箇		
主要		- m=r n	土石流被害		応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
評価	对家地	区・箇所名	むしな沢・南	有都留郡道志村神地 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセ				
		I - 1. 交通	<b>通の利便性の</b>	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 (2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス内上				
	I	向上		(3) 市街地内の交通の円滑化 (4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	. 県民			(1) 森林機能の維持・向上				
	(生活の豊			(2) 憩い空間の創出				
	か	Ⅰ-2. 生活環境の向上		(3) 生活排水処理機能の向上 (4) 良好な市街地空間の確保				
	さと経済の	2. 1/2	1245007111	(5) 適正な居住空間の確保				
	発展を支える基盤			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
主	文える#			(7) 道路景観の向上 (1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項	充			(2) 農業生産力の向上				
項目	美 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏		林水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共) (5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	Ⅱ 暮	Ⅱ - 1. 交通 向上	5の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	らしと経済活			(3) 都市災害防止 (4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	経済活			(1) 洪水被害の防止				
	動の安全性	Ⅱ -2. 洪水 の防止	K·土砂被害	(2) 土石流被害の防止				
	性確保	Ĩ		(3) 崖崩れ被害の防止 (4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ 一3. 鳥獣	状被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
		I	交通ターミ	 ナル機能の強化				
	交通利	利便性アクセス機能		能の維持				
				ペイントの解消				
			水質の浄化 大気汚染の					
			騒音・振動					
			良好な景観					
			バリアフリー					
	生活環	遺	ライフライン					
				・交流の場の提供	•			
			飲雑用水の 糞尿の処理		•			
				<sup>€</sup> ∴・学習等活動の支援				
				)円滑な提供				
副次効用	自然環	環境	水源涵養機生態系空間					
果項目			防火帯・延	焼遮断帯の確保				
	事故・	災害防止		接 ・ 救助機能の確保 要害波及の防止	•			
				)崩壊危険性の排除				
			走行安全性					
			林業生産力					
	生杂类	Ŀ	遊休農地の					
	生産性		新たな公共 農地の保全	:用地の創出 È				
			農林産物の	)販売促進				
			自然エネルリサイクルの	デーの活用 の推進				
	その他	ļ.		的資源等の保存・復元				
			他事業との		•			
			主安ノロン	エノいこしての世世 ノリ	_	[	副次効果	0
							評点合計	Ŭ

主亜	上要目標番号 上要目標 亚価対象地区・第8		Ⅱ. Ⅱ-2.	(2)	I	 	1	
		· <i>y</i>	土石流被害			対象地区・箇所で想定され	評価の説明	評価結果
_		区・箇所名		南都留郡道志村神地	果項目	る副次効果		
				(1) 生活圏中心都市·拠点機能へのアクセ ス向上				
		I - 1. 交通	の利便性の	(2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのア クセス向上				
		向上	の利民住の	(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	. 県							
	民生活			(1) 森林機能の維持・向上				
	おの豊			(2) 憩い空間の創出				
	か			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さと	I -2. 生活環境の向上		(4) 良好な市街地空間の確保				
	経済の			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展							
	を支			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	発展を支える基盤			(7) 道路景観の向上				
主要目	基般			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
標	充実			(2) 農業生産力の向上				
項目	_	I -3. 農林	水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
<u> </u>		興		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	II .	Ⅱ-1. 交通	の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	暮 向上			(3) 都市災害防止				
	らしと経			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	経済活			(1) 洪水被害の防止				
	動			(2) 土石流被害の防止				
	の安全	Ⅱ -2. 洪水・土砂被害 の防止						
	性			(3) 崖崩れ被害の防止				
	確 保			(4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ-3. 鳥獣	被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
			交通ターミ	ナル機能の強化				
	交通利	河便性 アクセス機		能の維持				
			主要渋滞ホ	ペイントの解消				
			水質の浄化					
			大気汚染の					
			騒音・振動					
			良好な景観バリアフリー					
	生活環	境	ライフライン					
		-		・交流の場の提供	•			
			飲雑用水σ		•			
			糞尿の処理	<u> </u>				
			地域の文化	ン・学習等活動の支援				
副				)円滑な提供				
1/17	自然環	境	水源涵養機					
果項			生態系空間					
目				焼遮断帯の確保 主難・救助機能の確保				
	事故・۶	災害防止		世無・叔助機能の唯保 数害波及の防止	•			
				り崩壊危険性の排除				
			走行安全性					
			林業生産力	の向上				
			遊休農地の	)解消				
	生産性			用地の創出				
			農地の保全					
			農林産物の					
			自然エネルリサイクルの	が半一の活用				
	その他			の推進 的資源等の保存・復元				
]	くの心		他事業との		•			
				ェクトとしての位置づけ	•			
							副次効果	0
							評点合計	

	目標番	뮥	Ⅱ. Ⅱ-2.		主要目標に対	対象地区・箇		
主要		♂.供≕↑	土石流被害		応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
評価	对家地	区・箇所名	打返沢・甲	交印打返 ス、生活圏中心都市・拠点機能へのアクセ				1
		I -1. 交通 向上	1の利便性の	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 (2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
	I	IHJ⊥		(3) 市街地内の交通の円滑化 (4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	県民生活			(1) 森林機能の維持・向上				
	生活の豊か			(2) 憩い空間の創出 (3) 生活排水処理機能の向上				
	さと経済の	I -2. 生活環境の向上		(4) 良好な市街地空間の確保				
	済の会			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展を支える基盤			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
主	又える#			(7) 道路景観の向上 (1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項	<b>整盤</b> 充実			(2) 農業生産力の向上				
項目	I —3. //		水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
İ			F	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
	п			(1) 歩行者等の安全性の確保 (2) 災害に強い道路の確保				
	. 暮ら_	向上	通の女主任の	(3) 都市災害防止				
	らしと経済活			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	動	# 0 W.J. 1 FM-Mr		(1) 洪水被害の防止 (2) 土石流被害の防止				
	の 安全 性			(3) 崖崩れ被害の防止				
	確保			(4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ-3. 鳥獣被害の防止		(1) 鳥獣被害の軽減				
	÷ 78 ±	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i		ナル機能の強化				
	交通利	11世1生	アクセス機	能の維持 パイントの解消				
			水質の浄化	3				
			大気汚染の					
			騒音・振動 良好な景観					
			バリアフリー					
	生活環	境	ライフライン	の強化				
				・交流の場の提供	•			
			飲雑用水の		•			
				・学習等活動の支援				
副			各種情報の 水源涵養機	D円滑な提供 単能の向上				-
次効果で	自然環	境	生態系空間	の再生				
果項目				焼遮断帯の確保				
	事故・	災害防止		<b>詳難・救助機能の確保</b> 抜害波及の防止	•			
				)崩壊危険性の排除				
			走行安全性					1
			林業生産力					
	生産性	Ė		:用地の創出				
			農地の保全					
			農林産物の					
			自然エネルリサイクルの	が半一の活用				-
	その他	ļ.		ル推進 的資源等の保存・復元				
			他事業との	一体施工	•			
			重要プロジ	ェクトとしての位置づけ	•		副次効果	0
							評点合計	0

	標番	号	Ⅱ. Ⅱ -2.		主要目標に対	対象地区・箇	See jug on All and	80 /W 44 P
主要目評価な		区・箇所名	土石流被害	『の防止 北杜市白州町花水	応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
山山川	小水型	产 固別有	1.1/4/1/11	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセ ス向上	1			
			<b>通の利便性の</b>	(2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのア クセス向上				
		向上		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	県 民							
	生活			(1) 森林機能の維持・向上				
	の豊			(2) 憩い空間の創出				
	か			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さと経済の	I -2. 生活	5環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	経済							
	の 発			(5) 適正な居住空間の確保				
	展を			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	支			(7) 道路景観の向上				
主	発展を支える基盤			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項	盤							
標 項	充 実			(2) 農業生産力の向上				
月			木水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
_				(5) 森林整備の効率化				
				(1) 歩行者等の安全性の確保				
	I		1の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	. II - 1. 交流 暮 向上		五の女王庄の	(3) 都市災害防止				
	らしと経済活			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	済活			(1) 洪水被害の防止				
	動の	』 II −2. 洪水・土砂被害 の防止		(2) 土石流被害の防止				
	安全性			(3) 崖崩れ被害の防止				
	性確							
	保			(4) 地滑り被害の防止				
		Ⅱ-3. 鳥獣被害の防止		(1) 鳥獣被害の軽減				
			交通ターミ	ナル機能の強化				
	交通利	利便性 アクセス機		能の維持				
			主要渋滞オ	ペイントの解消				
			水質の浄化	5				
			大気汚染σ	)軽減				
			騒音·振動	の軽減				
			良好な景観	の創出				
			バリアフリ-	一化の促進				
	生活環	境	ライフライン	の強化				
				・交流の場の提供	•			
			飲雑用水 <i>0</i>		•			
			糞尿の処理					
				:・学習等活動の支援				
副 -			+	)円滑な提供	ļ			
次	自然環	環境	水源涵養植					
が 果 項 目			生態系空間		ļ			
月目				焼遮断帯の確保				
	uter 17	webst :		±難・救助機能の確保			()。医胃上颌/形合物/Ninh)。	
	事故・3	災害防止		捜害波及の防止 	•	0	台ヶ原長坂線(緊急輸送路)の保全	1
				り崩壊危険性の排除				
			走行安全性		}			
			林業生産力					
	# <del>*</del> **		遊休農地の					
	生産性			用地の創出				
			農地の保全					
			農林産物の		<u> </u>			
				ギーの活用				
	7 0 111		リサイクル					
	その他	ł		的資源等の保存・復元	_			
			他事業との		•			
			里娄ノロジ	ェクトとしての位置づけ	•		■ 副次効果	
	1						副次列果	1

	目標番	号	Ⅱ. Ⅱ −2.		主要目標に対	対象地区・箇	See the sea Marin	
主要		区・箇所名	土石流被害 西川・北村	『の防止 市須玉町小尾	応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
р⊤∣Ш	內水地		EDVI ADAT	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセ ス向上				
		1-1 交領	<b>値</b> の利便性の	(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのア クセス向上				
		向上	近の分刊民任の	(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I · 県			(4) 集落間·小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	民			(1) 森林機能の維持・向上				
	生活の豊			(2) 憩い空間の創出				
	か			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さと経済の	I -2. 生活	5環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
	の発			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展を支える基盤			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
主	える			(7) 道路景観の向上				
王要日	基盤			(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上				
要目標項	充 実 I —3. 農村		+++*o=	(2) 農業生産力の向上				
目			*小性未の振	(3) 農業用排水能力の向上				
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
	п			(1) 歩行者等の安全性の確保				
	. 暮	II - 1. 交通 向上	風の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保				
	らしと経済活			(3) 都市災害防止				
	経済			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	動			(1) 洪水被害の防止 (2) 土石流被害の防止				
	の安全性	□ II -2. 洪水・土砂被害の防止		(3) 崖崩れ被害の防止				
	確			(4) 地滑り被害の防止				
	保	呆						
		Ⅱ-3. 鳥獣被害の防止		ナル機能の強化				
	交通利							
			1	パイントの解消				
			水質の浄化 大気汚染の					
			騒音·振動					
			良好な景観					
	<b>开江</b> 理	9.4 <del>*</del>	バリアフリー					
	生活環	₹ <i>⇔</i> ₹	ライフライン 身近な緑地	ッの強化 ・・交流の場の提供	•			
			飲雑用水σ		•			
			糞尿の処理					
			-	ン学習等活動の支援 の円滑な提供				
副次効	自然環	境	水源涵養機					
<b>効果項目</b>			生態系空間	間の再生 焼遮断帯の確保				
É				院巡町市の催休 ・ ・ 救助機能の確保				
	事故・	災害防止	-	<b>改害波及の防止</b>	•			
				崩壊危険性の排除				
			走行安全性 林業生産力					
			遊休農地の					
	生産性	Ė		用地の創出				
			農地の保全農林産物の					
			-	ギーの活用				
			リサイクルの					
	その他	ļ.	文化・歴史	的資源等の保存・復元 	•			
				ェクトとしての位置づけ	•			
						<u></u>	副次効果 評点合計	0

主要目標都		7	Ⅱ. Ⅱ-2.		主要目標に対	対象地区・箇		
主要目標 延備対象も		7.笛ボタ	土石流被害	子の防止 山梨市西保中	応する副次効 果項目	所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
評価対象均	地즈	- 回川石		山采 中四 休中 (1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセ ス向上				
		I -1. 交通		<ul><li>(1) ス向上</li><li>(2) 市町村中心地·大規模拠点施設へのアクセス向上</li></ul>				
I	F	向上		(3) 市街地内の交通の円滑化				
. 県	Ļ			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
民生活の豊				(1) 森林機能の維持・向上 (2) 憩い空間の創出				
か				(3) 生活排水処理機能の向上				
さと経済の		I -2. 生活	環境の向上	(4) 良好な市街地空間の確保				
済の発				(5) 適正な居住空間の確保				
発展を支える基盤				(6) 歩行者等の通行空間の確保				
主	-			<ul><li>(7) 道路景観の向上</li><li>(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上</li></ul>				
は 充				(2) 農業生産力の向上				
項目	美 第 1 — 3. 農村 興		水産業の振	(3) 農業用排水能力の向上				
			}	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				
п				(1) 歩行者等の安全性の確保				
. 暮	. I	Ⅱ -1. 交通 向上	の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保 (3) 都市災害防止				
らしと経済活				(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
済活動				(1) 洪水被害の防止				
の安全性	) [.	II -2. 洪水・土砂被害 の防止		(2) 土石流被害の防止				
確				(3) 崖崩れ被害の防止 (4) 地滑り被害の防止				
保	保 Ⅲ-3. 鳥獣被害の防止		被害の防止					
-				ナル機能の強化				
交通	利何	更性	アクセス機能					
-			主要渋滞不 水質の浄化	・ ・ ・				
			大気汚染の					
			騒音·振動の	の軽減				
			良好な景観					
			バリアフリー					
生活	塚功	克	ライフライン	・・交流の場の提供	•			
			飲雑用水の		•			
			糞尿の処理 地域の文化	! ∵学習等活動の支援				
副 ——				円滑な提供				
次 自然	環均		水源涵養機 生態系空間					
<b>果</b>			防火帯・延り	焼遮断帯の確保				
	7・災	害防止		i	•			
				崩壊危険性の排除				
<u> </u>			走行安全性					
			林業生産力 遊休農地の					
生産	性			用地の創出				
			農地の保全					
<u> </u>			農林産物の					
			自然エネルリサイクルの	ギーの活用 D推進				
その	他			的資源等の保存・復元				
ı		他事業との一		ー体施工 ェクトとしての位置づけ	•			
			里安ノロン.	エンドとしての1年回 フロ				

正型日産 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<del></del>
1	評価結果
### 1 ###	
1	
1	
1	 
30 는 교육	
1 - 2 - 生活環境の向上 (の) 品が心帯地を影響の課金 (の) 中に等の通常型の原金 (の) 中に等の変化の原金 (の) から書き返りの申し (の) 無数理がありません (の) 原本を通りの主と (の) 原本を通りに対して、(の) 原本を通りに対して、(の) 原本を通りに対して、(の) 原本を通りに対して、(の) 原本を通りに対して、(の) 原本を通りに対して、(の) 原本を通りに対して、(の) 原本を通りに対して、(の) 原本を通りの主と (の) 原本を通りの原本を通りに対して、(の) 原本を通りの主と (の) 原本を通りの原本を通りの主と (の) 原本を通りの原本を通りに対して、(の) 原本を通りの主と (の) 原本を通りの原本を通りの主と (の) 原本を通りの原本を通りの原本を通りに対して、(の) 原本を通りの原本を通りの主と (の) 原本を通りの主と (の) 原本を通りの原本を	
(3) 参行等等の項行回期の確保 (7) 退棄機能の止上 (1) の向上 (2) 自業産業の向上 (2) 自業産業の向上 (2) 自業産業の向上 (2) 自業産業の向上 (2) 自業産業の向上 (2) 自業産業の自宅に(中の中) (3) 自業産業の自宅に(中の中) (4) 自業産業の自宅に(中の中) (4) 自業産業の自宅に(中の中) (4) 自業産業の自宅に(中の中) (4) 自業産業の自宅に(中の中) (4) 自業産業の自宅に(中の中) (4) 自業産業の同主 (4) 全国自企 (4) 生産業の自宅に(中の中) (4) 生産業の自宅に(中の中) (4) 生産業の自宅に(中の中) (4) 生産業の自宅に(中の中) (4) 生産業の自宅に(中の中) (4) 生産業の自宅に(中の中) (4) 生産業の自産に(中の中) (4) 生産業の主に(中の中) (4) 生産業の自産に(中の中) (4) 生産の自産に(中の中) (4) 生産を(4) 生産の自産に(中の中) (4) 生産を(4) 生	
2 異年水の単元 (2) 異年水の単元 (3) 異年水の単元 (4) 異年水の単元 (4) 異年水の単元 (4) 異年水の単元 (4) 美井水 (4) 野市等の単生 (4) サ市等の単生 (4	 
2 異年水の単元 (2) 異年水の単元 (3) 異年水の単元 (4) 異年水の単元 (4) 異年水の単元 (4) 異年水の単元 (4) 美井水 (4) 野市等の単生 (4) サ市等の単生 (4	
2	 
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
(5) 森林養養の海中化 (1) 歩行者等の安全性の破疾 (2) 東京に弘、道路の研接 (3) 都市実帯的と (4) 文差の安全性、円海性の向上 (4) 文差の安全性、円海性の向上 (5) 北水養育の助上 (6) 北水養育の助上 (7) 上 七日養養育の加上 (7) 上 七日養養育の加上 (8) 北水養育の助上 (8) 北水養育の助上 (9) 上 七日養養育の加上 (9) 上 七日養養育の加生 (9) 上 日本養養育の加生 (9) 大 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の加生 (9) 大 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の発生 (9) 日本養養育の発生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の発生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の発生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の利生 (9) 日本養養育の利生 (9) 日本養養育の利生 (9) 日本養養育の利生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育の利生 (9) 日本養養育の加生 (9) 日本養養育	
1	
日   日   1   1   2 連の安全性の   1   2   2   2   2   2   2   2   2   2	
日本	 
(1) 泉大黄雪の防止	
(1) 泉大黄雪の防止	
□ 1 - 2 洪水・土砂焼膏   (2) 土 (2) 土 (2) 元 (2)	
(4) 地深り被害の防止 (4) 地深り被害の防止 (5) 地球の強性 (5) 地球の強性 (5) 地域の強性 (5) 地域の強性 (5) 地域の強性 (5) 地域の強性 (5) 地域の強性 (5) 地域の対域 (6) 地域の対域 (6) 地域の対域 (7) リアリー化の促進 (7) リアリー化の促進 (7) リアリー化の促進 (7) サイブラインの強化 (7) 野球の場の提供 (7) 地域の対化・学習等活動の支援 (7) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
T - 3. 鳥較被害の防止	 
主要決滞ポイントの解消  水質の浄化 大気汚染の軽減  騒音振動の軽減 良好な景観の創出 バリアフリー化の促進 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供 飲雑用水の安定供給 糞尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 ・ 本源需養機能の向上 生態系空間の再生 防火帯・延焼遮断帯の確保 緊急時の避難・救助機能の確保 事故・災害防止 既存施設の前域危険性の排除 走行安全性の確保 株業生産力の向上 遊休農地の解消 生産性  動けなる大きに関する場合に関すると同じを関すると関すると同じを認定すると同じを関すると同じを関すると同じを関すると同じを関すると同じを関すると同じを関すると同じを関すると同じを関すると同じを表情を関すると同じを関すると同	
水質の浄化   大気汚染の軽減   騒音・振動の軽減   良好な景観の創出   バリアフリーにの促進   ライフラインの強化   身近な緑地・交流の場の提供   動	
騒音・振動の経滅 良好な景観の創出 パリアリー化の促進 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供 飲雑用水の安定供給 養尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 力・水源洒養機能の向上 生態系空間の再生 防火帯・延戍遮断帯の確保 緊急時の避難・救助機能の確保 緊急時の避難・救助機能の確保 概次時の被害波及の防止 既 疾急酸の削壊危険性の排除 走行安全性の確保 林業生産力の向上 遊休農地の解消 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用	
良好な景観の創出 バリアリー化の促進 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供 飲雑用水の安定供給 糞尿の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 か、瀬洒養機能の向上 生態系空間の再生 防火帯・延焼遮断帯の確保 緊急的の避難・救助機能の確保 被災時の被害波及の防止 既存完設の前域危険性の排除 走行安全性の確保 林業生産力の向上 遊休農地の解消 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用	
### ### ### ### ####################	
身近な緑地・交流の場の提供       ●         数組用水の安定供給       ●         費尿の処理       地域の文化・学習等活動の支援         各種情報の円滑な提供       ●         本級涵養機能の向上       生態系空間の再生         財火帯・延焼遮断帯の確保       緊急時の避難・救助機能の確保         緊急時の避難・救助機能の確保       ●         被災時の被害波及の防止       ●         既存施設の崩壊危険性の排除       走行安全性の確保         本業生産力の向上       遊休農地の解消         生産性       新たな公共用地の創出         農地の保全       農林産物の販売促進         自然エネルギーの活用       自然エネルギーの活用	
軟雑用水の安定供給   養尿の処理   地域の文化・学習等活動の支援   各種情報の円滑な提供   名種情報の円滑な提供   生態系空間の再生   生態系空間の再生   防火帯・延焼遮断帯の確保   緊急時の避難・救助機能の確保   「緊急時の避難・救助機能の確保   被災時の被害波及の防止   既存施設の崩壊危険性の排除   走行安全性の確保   未業生産力の向上   遊休農地の解消   並休農地の解消   単の保全   農地の保全   農林産物の販売促進   自然エネルギーの活用   自然エネルギーの活用	
養尿の処理   地域の文化・学習等活動の支援   各種情報の円滑な提供   各種情報の円滑な提供   上態系空間の再生   上態系空間の再生   下水・延焼遮断帯の確保   緊急時の避難・救助機能の確保   「緊急時の避難・救助機能の確保   一	
各種情報の円滑な提供	
副次	
集項目	
■	
既存施設の崩壊危険性の排除 走行安全性の確保     林業生産力の向上     遊休農地の解消     生産性     新たな公共用地の創出     農地の保全     農林産物の販売促進     自然エネルギーの活用	
走行安全性の確保  林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用	
遊休農地の解消       生産性     新たな公共用地の創出       農地の保全     農林産物の販売促進       自然エネルギーの活用     自然エネルギーの活用	
生産性     新たな公共用地の創出       農地の保全     農林産物の販売促進       自然エネルギーの活用	
農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用	
自然エネルギーの活用	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
その他 文化・歴史的資源等の保存・復元	
他事業との一体施工  重要プロジェクトとしての位置づけ	
	副次効果 評点合計 0

### 2000년 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	主要	目標番	号	Ⅱ. Ⅱ-2.	(2)	主要日標に分	対象地区・等		
# 200 대						応する副次効	所で想定され	評価の説明	評価結果
### 17 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	評価	対象地	区・箇所名	子の神石の			011777771		
# 변변 1				の利便性の					
### 200 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00			171						
### 1 - 2 보고 프로젝션에서는 1 - 2 보고		民生							
# 2		豊							
### 10 18 20 18		さと	I -2. 生活	環境の向上					
2		経済の							
2		発展を・			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
2	±	支 え る							
	要目	基盤充							
(4) 自然年間の日曜在(190万円) (5) 自然年間の日曜在(190万円) (5) 自然年間の日曜在(190万円) (6) 自然年間の日曜在(190万円) (7) 日本日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日曜日	項	実		林水産業の振					
I			典		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
1					(5) 森林整備の効率化				
日 - 1、交通の安全性の 20		п			(1) 歩行者等の安全性の確保				
(4) 交易命の安全性・円用性の向上 (1) 為本著帝の前上 (2) 左右院書の前上 (3) 店書和著帝の前上 (4) 生命が書の前上 (4) 生命が書の前上 (4) 生命が書の前上 (5) 店書和著帝の前上 (6) 北田・日本の前上 (7) 日本の報告 (7) 日		. 暮		の安全性の					
(1) 決大事務の助业 (2) 土土政策等の助业 (2) 土土政策等の助业 (3) 展和 英寧の助业 (4) 地学が裏面の助业 (4) 地学が裏面の助业 (4) 地学が裏面の助业 (4) 地学が裏面の助业 (4) 地学が裏面の助业 (5) 展和 英寧の助业 (7) アレイ機能の随時 王東光帯イントの解消 水質の浄化 アクセス機能の維持 王東光帯イントの解消 (7) アリー化の促進 (7) アリー化の促進 (7) アリー化の促進 (7) アリー化の促進 (7) アリー化の促進 (7) アリー化の促進 (7) 政策の必要 (7) 政策の対策の政策の必要 (7) 政策の対策の対策の対策の対策の対策 (7) 政策の対策の対策の対策の対策 (7) 政策の対策 (7)		らしと							
日		済活			(1) 洪水被害の防止				
1		動の安全性確			(2) 土石流被害の防止				
日 - 3. 島散被雷の財産 (1)、最初後書の地域 (1)、最初後書の地域 (1)、最初後書の地域 (1)、最初後書の地域 (1)、最初後書の地域 (1)、東京 (									
交通 7 元 1 元 1 元 2 元 3 元 3 元 3 元 3 元 3 元 3 元 3 元 3 元 3		保	Ⅱ — 3 良獣被害の防止						
交通制価性									
水質の浄化   大火汚炎の軽減		交通利	便性	アクセス機	能の維持				
大気汚染の軽減 騒音・振動の軽減 良好な景観の創出 パリアリー化の促進 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供 数相外水の変定供給 愛居の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各情情報の円別な提供 自然環境 本選達 事故・災害防止 軽、災害の避難・救助機能の確保 薬の動型を強助機能の確保 薬の過難・救助機能の確保 薬の動型を強助機能の確保 薬の動型を強助機能の確保 薬の時の被害波及の防止 既存落態度の崩壊危験性の排除 走行安全性の確保 株主完立の向上 並供患地の解消 は災時の被害波及の防止 既存落態度の崩壊危験性の排除 走行安全性の確保 株本生産力の向上 並使患地の解消 は火時の疾を 農地の保全 農地の保全 農地の吸免促進 自然エネルギーの活用 リサイフルの伸進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ 副次効果									
語音・振動の軽減 良好な景観の創出									
### ### #############################									
生活環境 ライフラインの強化 身近な緑地・交流の場の提供 ● 対離用水の安定供給 東原の処理 地域の文化・学習等活動の支援 各種情報の円滑な提供 自然環境 不認適養機能の向上 生態系空間の再生 節 大帝・延焼速断帯の確保 緊急時の避難・救助機能の確保 緊急時の避難・救助機能の確保 緊急時の避難・救助機能の確保 東在行安全性の確保 株工学生産力の自 遊休 患地の解注 新方な公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイフルの推進 その他 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 世事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ ■ 割次効果 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■									
身近な緑地・交流の場の提供   ●									
数種用水の安定供給		生活環	境						
地域の文化・学習等活動の支援   一				-					
高種情報の円滑な提供       ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・									
次 次 表				-					
防火帯・延焼遮断帯の確保	次効	自然環	境						
緊急時の避難・救助機能の確保	果項目								
既存施設の崩壊危険性の排除     走行安全性の確保     林業生産力の向上     遊休農地の解消     生産性 新たな公共用地の創出     農地の保全     農林産物の販売促進     自然エネルギーの活用     リサイクルの推進     その他 文化・歴史的資源等の保存・復元     他事業との一体施工     重要プロジェクトとしての位置づけ     ■       □       ■       □		事故・②	災害防止			•			
林業生産力の向上 遊休農地の解消  生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進  その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  ■ 副次効果									
遊休農地の解消  生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進  自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ  ■ 副次効果				1					
生産性 新たな公共用地の創出 農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ ■ 副次効果									
農地の保全 農林産物の販売促進 自然エネルギーの活用 リサイクルの推進 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ 副次効果		生产性	:						
<ul> <li>農林産物の販売促進</li> <li>自然エネルギーの活用 リサイクルの推進</li> <li>その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ ■</li> <li>副次効果</li> </ul>		_re:  ±	•						
リサイクルの推進 その他 文化・歴史的資源等の保存・復元 他事業との一体施工 重要プロジェクトとしての位置づけ ■ 副次効果									
その他 文化・歴史的資源等の保存・復元				自然エネル	ギーの活用				
他事業との一体施工									
重要プロジェクトとしての位置づけ ● 副次効果		その他							
括合点秤									0

主要	三要目標番号 三要目標 平価対象地区・箇所		Ⅱ. Ⅱ-2.	(2)	主面口標(+)	상숙보다 사		
主要	目標		土石流被害	『の防止	主要目標に対 応する副次効 果項目	対象地区・箇 所で想定され る副次効果	評価の説明	評価結果
評価	対象地	区・箇所名	大洞沢·山			る副次効果		
		I 1. 交通 向上	の利便性の	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 ス向上 (2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス内に クセス内に				
	I · 県			(3) 市街地内の交通の円滑化 (4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス 向上				
	民 生活			(1) 森林機能の維持・向上 (2) 憩い空間の創出				
	の 豊 か			(3) 生活排水処理機能の向上				
	さ と 経	Ⅰ-2. 生活環境の向上		(4) 良好な市街地空間の確保				
	経済の発			(5) 適正な居住空間の確保				
	発展を支える基盤			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
主	える			(7) 道路景観の向上 中山間地域等の農村生活・生産機能				
要目標	充		ま水産業の振	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能 の向上 (2) 農業生産力の向上				
項目	実	I -3. 農林		(3) 農業用排水能力の向上				
				(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
				(5) 森林整備の効率化				<u> </u>
	п			(1) 歩行者等の安全性の確保				
	. 暮.	Ⅱ -1. 交通 向上	の安全性の	(2) 災害に強い道路の確保 (3) 都市災害防止				
	らしと経			(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	済活			(1) 洪水被害の防止				
	安 全 性 確	Ⅱ -2. 洪水・土砂被害の防止 Ⅱ -3. 鳥獣被害の防止		(2) 土石流被害の防止				
				(3) 崖崩れ被害の防止 (4) 地滑り被害の防止				
	保							
				ナル機能の強化				
	交通利	]便性	アクセス機					
			主要渋滞ホ水質の浄化	パイントの解消				
			大気汚染の					
			騒音·振動	の軽減				
			良好な景観					
	生活環	計畫	バリアフリ- ライフライン					
	工/口垛	196		・交流の場の提供	•			
			飲雑用水の		•			
			糞尿の処理 地域の文化	₹ と・学習等活動の支援				
ᇹ			-	)円滑な提供				
	自然環	<del></del>	水源涵養機 生態系空間					
果項目			防火帯・延	焼遮断帯の確保				
	事故・釒	災害防止		<b>É難・救助機能の確保</b> 按害波及の防止	•	0	国道138、413号(緊急輸送路)の保全	1
				)崩壊危険性の排除				
			走行安全性					-
			林業生産力					
	生産性			用地の創出				
			農地の保全					
			農林産物の	の販売促進 デギーの活用				1
			リサイクルの					
	その他			的資源等の保存・復元				
			他事業との	ー体施工 ェクトとしての位置づけ	•			-
			±×/4/	ーバ・このとの位置プリ		Į	副次効果	1
							評点合計	